

2020年4月27日

宇治市長 山本 正 様
宇治市教育長 岸本 文子 様

日本共産党宇治市会議員団
団長 宮本 繁夫

「新型コロナ」対策についての申し入れ（第3次）

新型コロナウイルス感染症対策についてご尽力いただいていることに、敬意を表します。今回の新型コロナウイルス感染症の拡大とその対応によって、市民生活に深刻な影響が広がっています。

私ども日本共産党宇治市会議員団は、専門家の科学的知見を尊重した対応と、市民生活を守り、家計・中小企業支援に取り組まれることを強く求めています。

この間、多くの市民や事業者の皆様、また、『「新型コロナウイルス感染症」対策へのアンケート』に取り組み、様々なご意見やご要望をいただきました。

つきましては、国や京都府などの対策も明らかになり、宇治市も「新型コロナ対策についての補正予算の策定をされている中で、下記の事項について緊急に取り組んでいただくことを第3次の「申し入れ」としてまとめましたので、よろしくお願ひします。

記

- ① 新型コロナウイルス感染症対策「特別定額給付金」については、速やかに支給ができるように事務手続きを進めること。
宇治市独自で、「臨時交付金」などを活用した「給付金」を支給すること。
- ② 休業要請等に協力した事業者への市独自の支援給付金を支給すること。
収入が減少した事業者には固定費（家賃など）の支援を行うこと。
- ③ 新型コロナウイルスの感染拡大による相談窓口をつくるなど市民の相談にわかりやすい体制（相談窓口）をつくること。
新型コロナウイルス感染症にかかる宇治市の支援についての「パンフレット」等を作成するなど、制度の周知をはかること。
- ④ 市内の医療機関や障害者施設、介護施設等でのマスク不足や消毒液などの不足に対して、具体的支援を行うこと。
- ⑤ 学校の再開については、「3密」を避けるため「過密学級」の解消などの具体的対策をとること。児童生徒・保護者に適切な情報提供や説明を行うこと。

